

施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	 
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	 
3F	生活工房ギャラリー 市民活動支援コーナー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。	 
2F	八角堂	特設ジオラマを使って映像作品を上映。上映スケジュールはホームページでご確認ください。	

- トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
- 5Fには授乳室、3Fの多目的トイレにはオストメイト用設備を備えています。

施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス

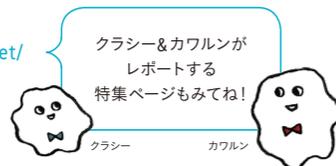


- 東急田園都市線「三軒茶屋」駅 三茶パティオ徒歩5分
地下通路よりB1F入口に入り、キャロットタワー内のエレベーターをご利用ください。
- 東急世田谷線「三軒茶屋」駅 直結 ● 東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所そば

お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>
twitter @setagaya_ldc
facebook 生活工房



クラシー&カワルンが
レポートする
特集ページもみてね!

クラシー カワルン

Design: Nakazo Katayama

PICK UP

1



2017年の 夏休みも、 生活工房に 大集合!

この夏にやってみたいことはなんですか? 小学1年生の夏休みも、中学2年生の夏休みも、一度きりしか訪れない大切な時間です。生活工房のプログラムに参加して、とっておきの思い出をつくりませんか。

今年の夏休みも幼児～中学生を対象に、科学とアート・建築・本と編集・映像・ファッションデザイン・プロダクトデザインのワークショップやおはなしの会など7企画、盛りだくさんの内容で開催します。

また、生活工房だけでなく、NHK放送技術研究所やインシ編集学校・本楼など、ふだんは入れない特別な場所も会場にして、世田谷にこんな場所があるのか! と発見してもらいたいと思っています。

恒例の「14歳のワンピース」や「おはなしいっぱい」のほか、「あったらいいな!の未来をデザインしよう!」では、デザイナーと一緒に未来の家電やまちを描き、その作品は秋に開催する生活工房20周年記念展覧会で発表します。また、第5回世田谷区芸術アワード“飛翔”の受賞者と共に“はかる”ことから世田谷のまちを考えるワークショップも行います。

プロの大人たちと出会い、その仕事を知ることが、子どもたちにとって自分の未来の、働きかた・生きかたを考える種になればいいなと、生活工房は考えています。

WORKSHOP

※詳細は中面をご覧ください

夏のこどもワークショップ2017

7.21(金) → 8.26(土) 会場: ワークショップルームA・B 他

PICK UP

2



『ぐぎがさんとふへほさん』原画

絵本の世界に旅しよう

がっしりおもしろい「ぐぎがさん」と、ふわふわかい「ふへほさん」。ふたりがくらす家では、いつもなにか不思議なことがおこります—。『ぐぎがさんとふへほさん』をはじめ、『ホネホネさん』シリーズなどで知られる絵本作家・にしむらあつこさんの作品は、目を引く力強いラインの絵と、くすくすと笑みがこぼれるようなユーモアあふれる表現で、子どもたちをはじめ多くの読者を魅了してきました。

本展では、『ぐぎがさんとふへほさん』(岸田裕子 さく/にしむらあつこ え/福音館書店/2003年刊)の絵本原画をメインに、「へびのこ」の一年を描いた『野をこえて』(にしむらあつこ さく・え/ピリケン出版/2001年刊)の原画も全点展示します。海に釣りに出かけるぐぎがさんとふへほさん、四季を旅するへびのこのように、ぜひ夏休みの一日に、絵本原画をとおして冒険の旅にお出かけください。

また、生活工房の夏の恒例行事「おはなしいっぱい」(中面参照)の3日間には、『ゆうびんやさんのホネホネさん』(にしむらあつこ さく・え/福音館書店/1998年刊)の原画や、イラストなども特別展示します。



『野をこえて』表紙原画

EXHIBITION

※関連イベントは中面をご覧ください

にしむらあつこ絵本原画展 「ぐぎがさんとふへほさん」

7.29(土) → 8.27(日) 9:00~20:00 入場無料 会場: 生活工房ギャラリー

2017 EVENT GUIDE

みる×しる×つくる = 暮らしがかわる。



世田谷文化生活情報センター
生活工房
Lifestyle Design Center

7・8・9月の生活工房

EXHIBITION

クレオール・ニッポンの旅

—無名詩人の民謡から、ニッポンを聴く

6.17 (土) → **7.23** (日) 9:00～20:00 **入場無料**
会場：生活工房ギャラリー

“うたう旅人”松田美緒さんが各地で出会った、多様な日本の音楽。本展では、そんな音楽を貴重な資料とともにご紹介します。ハワイやブラジルの日系人コミュニティで歌い継がれた音楽やキリシタンの隠れ里だった長崎県伊王島の「こびとの歌」、ミクロネシアから小笠原へ渡った歌など、実際に会場でお聴きいただけます。



イラスト：しまだなな

※関連イベントの詳細は生活工房ホームページをご覧ください。

映像のフィールドワーク・ラボ

vol.1「ひもをうむ」

7.1 (土) 11:00～12:00

7.15 (土) 13:00～14:00

会場：ワークショップルームB



「竜舌蘭繊維の糸づくりと紐づくり」
©(公財)下中記念財団

20世紀の映像百科事典「エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ」の映像群に、生命の根源的な営みを学ぶシリーズの第1弾。さまざまな繊維から「ひも」を作り出す世界各地の映像を観ていきます。

※ワークショップの応募は締め切りました。

企画進行 下中菜穂(造形作家・もんきり研究家)・丹羽朋子(文化人類学者)
協力(公財)下中記念財団 参加費 500円/各日50名(当日先着) 申込 不要、当日直接会場へ

上映作品 **7.1(土)**「竜舌蘭繊維の糸づくりと紐づくり」(コロンビア・アルファコ族/1969年)、「ココヤシ繊維の紐づくり」(エリス諸島・ポリネシア人/1960年)ほか計7本程度
7.15(土)「綱づくり」(西スーダン・ドゴン族/1966年)、「紐づくりと綱づくり」(東ベルーモンターニャ・マチゲンガ族/1968年)ほか計6本程度

にしむらあつこ絵本原画展

「ぐぎがさんとふへほさん」

7.29 (土) → **8.27** (日)

9:00～20:00 **入場無料**

会場：生活工房ギャラリー



「ぐぎがさんとふへほさん」原画

にしむらあつこさんの人気絵本『ぐぎがさんとふへほさん』の原画19点をメインに、へびのこの一年を描いた『野をこえて』の原画も全点展示します。

ぐぎがさんとふへほさんのモビールをつくらう **ワークショップ**

8.1 (火) 13:30～16:00(途中休憩あり) 会場：ワークショップルームA

『ぐぎがさんとふへほさん』の登場人物たちがゆらゆらゆれるモビールをつくりましょう。牛乳パックや色画用紙を再生して紙粘土にするとところから始めます。

講師 森友見子(造形作家) 参加費 500円(材料費込)/20名(抽選)
対象 小学1年生以上 申込 7月18日(必着)までに往復ハガキにて



完成イメージ

WORKSHOP

夏のこどもワークショップ2017

① 14歳のワンピース

7.21 (金) | **22** (土) | **23** (日) 14歳の心模様をデザインして布にプリントします。布は工場ワンピースに仕立て、完成後には撮影会も行います。
10:00～17:00 制作
8.26 (土) 13:00～17:00 撮影会 ※全4日
会場：ワークショップルームA・B

講師 spoken words project 飛田正浩 対象 中学2年生女子 参加費 4,000円/15名(抽選)
申込 7月10日(必着)までに往復ハガキかメールにて

イシス編集学校×生活工房

② 大好きな本の伝えかた—読書感想文の編集術!

7.22 (土) 14:00～16:30 自分の好きな本の魅力を引き出し、人に伝えるための「編集術」を、親子一緒にゲーム感覚で学びます。
会場：イシス編集学校 本楼 (世田谷区赤堤2-15-3)

講師 イシス編集学校 対象 小学3年生～中学生の親子2人1組
参加費 1,000円/20組(抽選) 申込 7月10日(必着)までに往復ハガキにて

③ 日常探検 LABO ～カラフル! 色のふしぎ編

7.29 (土) カガクとアートの大実験教室。クロマトグラフィーの方法でカラーペンの色を分解し、「日常探検メガネ」をつくります。
①11:00～13:00 ②15:00～17:00 ※各回完結
会場：ワークショップルームA・B

講師 日常探検 LABO(おかだゆか+吉田貴寿+遠山美月) 対象 小学3年生～中学生
参加費 1,000円/各回20名(抽選) 申込 7月15日(必着)までに往復ハガキにて

家電のある生活展—暮らしのデザインミュージアム2017 関連企画

④ あったらいいな!の未来をデザインしよう!

8.5 (土) 10:00～16:30 未来の暮らしが楽しくなるまち・家電・車などを大きな絵で表現して、その作品は秋の企画展で発表します。
会場：ワークショップルームB

講師 矢野英樹(デザイナー・多摩美術大学情報デザイン学科准教授) 対象 小学3～6年生
参加費 500円/20名(抽選) 申込 7月22日(必着)までに往復ハガキにて

〈クライム・エブリ・マウンテン〉プレイベント

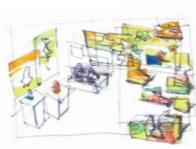
山の映画祭「山々の人々の日々」

8.11 (金・祝) 13:00～17:00 ※途中休憩あり、途中入退場自由
会場：セミナールームA・B

「山の日」にあわせ、世界の山深い地域の生活を記録した映像を一挙上映します。春山に山菜を摘み、夏山に羊を放し、秋山に穀物を刈り、冬山に獣を追う—。山の大きな懐に生きる人間の営みにふれる上映会です。

参加費 無料/50名(当日先着) 申込 不要、当日直接会場へ

上映作品 「アカカの米づくり タイ山地民」(15分/1984年/国立民族学博物館)、「アンデス高地の一日 ベルー南部」(13分/1977年/国立民族学博物館)、「日光山地の鹿狩りと狩猟文化」(30分/1995年/民族文化映像研究所)ほか計8本



第5回世田谷区芸術アワード「飛翔」受賞作品展 関連企画

⑤ 世田谷を“はかる”プロジェクト2017

8.12 (土) 建築家の道具に触れ、“はかる”を知る・使う・デザインする、3つのステップを学びながら、世田谷のまちを再発見するワークショップです。
10:00～16:30
会場：ワークショップルームA・B

講師 吉川美鈴+川上恭輔(世田谷を“はかる”プロジェクト) 対象 小学3年生～中学生
参加費 1,000円(三角スケール付)/20名(抽選) 申込 7月31日(必着)までに往復ハガキにて

⑥ 夏のNEWSなアニメーション in NHK 技研

8.21 (月) | **22** (火) 夏のおもしろニュースを考えて、コマ撮りアニメーションをつくります。放送スタジオで番組収録も行い、最後に上映会をします。
10:00～17:00 ※各日完結
会場・共催：NHK放送技術研究所 (世田谷区砧1-10-11)

講師 小柳貴衛(東京工芸大学アニメーション学科助教) 対象 小学3年生～中学生
参加費 500円/各日20名(抽選) 申込 8月7日(必着)までに往復ハガキにて

⑦ おはなしいっぱい

8.23 (水) 11:30～15:00 手あそび・読み聞かせなど、おはなしをおもいきり楽しむ3日間です。午前は幼児向け、午後は小学生向けのプログラムを予定しています。
8.24 (木) | **25** (金) 11:00～15:00
会場：ワークショップルームA・B

共催 世田谷おはなしネットワーク 対象 幼児～小学生(親子でも参加可、幼児は保護者と参加) 参加費 無料 申込 不要、当日直接会場へ

※詳細は7月中旬に生活工房ホームページでお知らせします。

EXHIBITION

世田谷アートフリマ「つながり展2017」

9.2 (土) → **9.10** (日) 9:00～20:00(最終日は17時まで) **入場無料**

会場：生活工房ギャラリー

「世田谷アートフリマ」にゆかりのある作家らによるグループ展。イラスト・写真・立体など、多彩な表現をお楽しみください。

EVENT

世田谷アートフリマ vol.28

9.9 (土) | **10** (日) 11:00～17:00

会場：セミナールームA・B
ワークショップルームA・B
市民活動支援コーナー



出展者募集は7月上旬より下記のアートフリマ公式ホームページにて。詳細も同ホームページをご覧ください。 <http://artfleama.net/>

家電のある生活展

—暮らしのデザインミュージアム2017

9.18 (月・祝) → **10.15** (日)

11:00～19:00(祝日を除く月曜休み) **入場無料**

会場：生活工房ギャラリー
ワークショップルームA・B



私たちの未来に向けたライフスタイルを展望すべく、「過去から現在」に至る時代の価値観の変遷を、家電製品のデザインを通して探る展覧会です。

※詳細は8月上旬に生活工房ホームページでお知らせします。

穴アーカイブ：an-archive

8ミリフィルムを探しています。

かつての町並みや暮らしぶりが記録された映像(8ミリフィルム)を、地域の共有財として公開・活用していくプロジェクト。フィルムをお持ちの方は、ぜひご提供ください。現在、とくに昭和30年代の映像を募集中。選別・デジタル化された映像は、DVDにして提供者に無料でお渡しします。



募集期間 7月15日(土)まで ※定員になり次第、受付を終了します。
企画制作 remo [NPO法人記録と表現とメディアのための組織] 申込 電話かメールにて

SEMINAR

朗読講座 豊かなことばの世界

暮らしを豊かにすることばの世界を「朗読」を通して楽しむ講座です。NHK日本語センターアナウンサーが、声の出し方、聞き手に伝えるための読み方を丁寧に指導します。

① 水曜講座(午前・午後) 〈名作を読む〉
6.28 (水) | **7.5** (水) | **12** (水) | **26** (水) 各回10:30～12:30/13:30～15:30
講師：岩井正(NHK日本語センター) 作品：宮沢賢治著「どんぐりと山猫」

② 木曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉
6.29 (木) | **7.6** (木) | **13** (木) | **20** (木) 各回13:30～15:30
講師：秋山隆(NHK日本語センター) 作品：新美南吉著「おじいさんのランプ」

③ 金曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉
6.30 (金) | **7.7** (金) | **14** (金) | **21** (金) 各回13:30～15:30
講師：金野正人(NHK日本語センター) 作品：宮沢賢治著「よだかの星」

会場：セミナールームA
受講料(4回分)：一般20,500円、せたがやアーツカード会員18,500円/15名(申込先着)
問・申込：(一財)NHK放送研修センター
TEL. **03-3415-7121** (受付時間9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>



ワークショップ/セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543 ●往復ハガキ/メール[希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢(学生は学校名・学年・性別も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで]ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー 生活工房宛
メール：info@setagaya-ldc.net(件名に希望イベント名を明記)

EXHIBITION

関連プログラム